

会 議 録

会議の名称	令和元年度 第2回 西方地域会議
開催日時	令和元年5月23日(木) 19時00分～20時23分
開催場所	西方公民館 2階大会議室
出席者氏名	飯沼 邦章 大塚 孝司朗 小川 和佳子 荻原 幸一 小林 悦子 駒場 威 鈴木 幸恵 中田 正晃 柳澤 恵子 山ノ井 一男 和賀井 公子 渡邊 隆夫 渡邊 秀男
欠席者氏名	川島 基巳
事務局職員職氏名	西方地域づくり推進課長 落合 博昭 西方地域づくり推進課副主幹 寺内 史幸 西方地域づくり推進課主査 栃木 正毅
その他出席者等	福祉総務課長 渡辺 健一 福祉総務課課長補佐 佐藤 正実 福祉総務課主査 田中 勉 教育総務課長 江面 健太郎 教育総務課主幹 毛塚 修一 地域づくり推進課主査 関口 智
会議事項	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 報告事項 ① 栃木市立小中学校適正配置基本構想について ② 栃木市北部健康福祉センター(仮称)の使用料について ③ 栃木市北部健康福祉センター(仮称)の名称、休館日及び 開館時間並びに供用開始日についての意見について(回答) (2) 協議事項 ① 各種委員の推薦について ② 令和2年度実施分地域予算提案事業について 4 その他 (1) 委員報告 (2) 事務連絡 5 閉会
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	2人
その他必要事項	
会議の経過	

発言者	議題・発言内容・決定事項
進行：事務局	1 開会（19:00～）
会長	2 あいさつ 大塚会長よりあいさつがあった。
会長	3 議事
会長	(1) 報告事項
教育総務課	① 栃木市立小中学校適正配置基本構想について【教育総務課】
会長	〈説明〉 担当課に対し説明を求める。
教育総務課	資料に基づき説明。
会長	〈質問・意見〉
委員	委員に対し質問を求める。
委員	<p>以前に真名子地域だけで、小規模特認校を今後どうするかについて、地元で何度か会合を持ったことがある。最後の会合では、PTAの親も含めて担当事務局に意見を聞こうとなったが、その後何も動きがなくなり、今回の報告となっている。この資料には地域の意見を伺ったとあるが、意見を聞いたところまで至っていないのではないか。</p> <p>統合についても、統合するということだけで統合した後どうするのかという話がない。ニュースなどでも閉校するまで頑張っている学校もある。突き詰めていくと学校の先生、職員を減らせば給食費くらいは捻出できるのではという話もある。統合して、集団で学ぶことが子どもたちにとっていい事なのか、小規模であればきめ細かく先生に見てもらえる部分もあるかと思うが。</p>
教育総務課	<p>真名子地域の過去の会合に関して承知していない部分については、申し訳ありませんでした。今回の基本構想は、真名子地区の会合の意見を直接的に受けて策定に至ったということではなく、学区審議会からの答申を踏まえて、市教育委員会として策定したものです。</p> <p>先ほど、教師の数を減らすといった話もありましたが、義務教育の本旨としては教育機会の均等ということであり、小規模であるとか集団であるからといって教育水準にバラつきがあってはなりません。児童や生徒には、多様な考えに触れることや集団の中で学ぶといった機会も必要であり、教育委員会としても対応していかなければなりません。現在、真名子小学校は複式学級ですが、児童の指導に不都合がなく、教育水準が保てるよう対応しているところですが、先生についても専門性があります。様々な分野の先生が学校に在籍することで、授業力、指導力を担保していかなければなりません。もちろん、地域と共にある学校というものを目指していますので、理想は地元にある学校があること</p>

	になります。
委員	説明の途中ですが、学校が大きくなれば様々な分野の先生がいるということだが、今の学校にはそういうことができる先生がいないのか。
教育総務課	人数が多くなれば専門性を持った先生が多く在籍することにもなり、授業を行うにしても、専門以外でも教えなければならないという状況も生じてきます。これから外国語教育というものも学習指導要領が変わり、英語が専門分野でない先生も携わっていくこともあります。学校に在籍する先生が少なければ少ないほど、多様な学習に対応することは難しくなります。
委員	真名子地区で行っていた会議は、まだこれからもあると真名子地区の住民は思っている。途中で途切れているだけだと思っている。学校の先生も参加して色々な意見を聞くということだったので、PTAの親も参加することになったが止まっている状況である。
教育総務課	その地元の会議というものは、地元代表協議会という名称ではなかったでしょうか。
委員	そのような名前だった。地元の若い人や年配者、自治会長などを含めて色々な話し合いを行った。
教育総務課	地元代表協議会ということであれば、適正配置基本方針において、学校統合をするための話し合いを地元の方々に検討いただくための場として、地元代表協議会のもとで話し合っていたということでは定められています。
委員	その会議で話し合ったことがまとまらず今回のような計画ができてしまっただけでは話し合った意味がないのではないかと。
教育総務課	地元代表協議会は、今回の基本構想とは別であり、構想としては進めていくということになりますが、ただ、地元の意向を尊重して進めていくので、地元が統合に反対であるのに、方針に沿って統合を押し付けるということを市の教育委員会として行うということではありません。
委員	この計画のまま進んでいくのではないかと。
教育総務課	この通りに進んで行くわけではなく、今回示したものはあくまでも構想であり、現実的に市として望ましいことは示させていただかなければなりません。
委員	何百人もいるような学校は適正なのか。多すぎて問題ということはないのか。小さな学校ばかりが統合などで取り上げられるが。

教育総務課	<p>栃木市の場合ですと適正規模を上回る学校はないという状況です。当然、適正規模を上回るようであれば、人数を減らすといった構想も持たなければなりません。</p>
委員	<p>この議論はこの場で結論を出せるものではない。今回策定された構想も文部科学省の考え方に基づくものかと思うが、国の経済優先の考え方によるものであり、子どもたちの教育がこれでいいのかといったことで考えられたものとは違う。この構想はあくまで構想として考え、今後具体的に統廃合を検討する際には、小規模、大規模がいいということではなく、子どもたちのことを考えて多くの方の意見を聞いた上で慎重に検討をしていただきたい。</p>
会長	<p>先ほど先生の専門性の話もあったが、過去に学力テストの結果で西方小学校よりも真名子小学校の方が良いという結果が出たことがある。小さい学校だと専門の先生がいないため教育に影響があるということは詭弁ではないか。</p>
委員	<p>今回の構想についての地元への説明はいつごろ予定しているのか。</p>
教育総務課	<p>今年度中には、早い段階で行いたいと考えています。</p>
委員	<p>構想の考え方として、10年後に1校にすることなのか、あるいは前倒しといったことも考えられるのか教えていただきたい。</p>
教育総務課	<p>10年後を一つの目安として考えているところなので、時期がいつということではありません。</p>
会長	<p>②栃木市北部健康福祉センター（仮称）の使用料について【福祉総務課】 ③栃木市北部健康福祉センター（仮称）の名称、休館日及び開館時間 並びに供用開始日についての意見について（回答）【福祉総務課】 〈説明〉 一括して担当課に対し説明を求める。</p>
福祉総務課	<p>資料に基づき説明。</p>
会長	<p>〈質問・意見〉 委員に対し質問を求める。</p>
委員	<p>プレイルームは午後5時までということだが、年間を通してのことなのか。</p>
福祉総務課	<p>プレイルームについては、年間を通して午後5時までの利用となります。</p>
会長	<p>近所の方の話を聞くと、未就学児と親が遊んでいるところに小学校高学年の</p>

福祉総務課	<p>児童がくると、荒い遊びをしているとのことなので、その点の管理やチェックは徹底していただきたい。</p> <p>また、現在、北部健康福祉センターを建設しているにもかかわらず、これまで都賀地域と西方地域と一緒に西方保健センターで行っていた3歳児健診を、今年度から突然、栃木保健福祉センターに移してしまったのはなぜか。特段、健診の実施が栃木保健福祉センターに移ることについて、親に事前に意見を聞くようなこともなかったようだが、なぜそのようにしたのかお聞きしたい。</p> <p>1点目の小学校高学年の遊び方への対処についてですが、児童によっては荒い遊びをすることもあり得ない話ではないかと思しますので、今回、施設の管理は指定管理者にお願いすることになりますが、しっかりとその点の管理を行っていくよう対応して参ります。</p> <p>もう1点の質問につきましては、所管が健康増進課になり、この場での回答が難しいので、後日改めて回答させていただきます。</p>
委員	<p>指定管理者は決まったのか。</p>
福祉総務課	<p>6月の定例議会において建物や使用料に係る条例の改正手続きを行い、7月から指定管理者の公募を開始するので、現時点ではまだ指定管理者は決まっておられません。</p>
委員	<p>指定管理者は委託業務になるのか。</p>
福祉総務課	<p>指定管理者については、民間業者に建物の管理運営の全般を委託することになります。</p>
委員	<p>指定管理者は利益を上げなければならないのではないかと。業務委託とは違うのではないかと。</p>
福祉総務課	<p>指定管理者をお願いするにあたっては、業者からプロポーザル形式で管理運営に関する提案をしていただくが、その際、人件費、警備費用など諸々経費がかかるので、ある程度必要な経費については市から支払うことになります。施設の使用に対する使用料もある程度見込んだ上であります。</p>
委員	<p>施設内でのケガなどに対しては、指定管理者が責任を負うのか。</p>
福祉総務課	<p>第一義的には、指定管理者が責任を負うことになります。</p>
委員	<p>大平や岩舟の施設についても指定管理者で行っているのか。</p>
福祉総務課	<p>大平ゆうゆうプラザと岩舟遊楽々館は、指定管理者で行っています。</p>

(2) 協議事項

① 各種委員の推薦について

福祉総務課から依頼のあった北部健康福祉センター愛称選定会議委員に小林悦子委員を推薦することとした。

② 令和2年度実施分地域予算提案事業について

各委員から西方地域が抱えている課題や地域の活性化につながる事業を意見としていただいた。多数意見があることから次回の会議にて、今年度提案する具体的な事業を絞り込むこととした。

[これまでに出された意見]

- ・総合文化体育館のアリーナにスクリーンを設置し、加えてプロジェクターを購入してはどうか。
- ・西方南グラウンドにベンチや日除けを設置できないか。(組み立て式の物を含めて)

[新たに出された意見]

- ・「子ども夏まつり」の開催について、内容の見直しや地域予算の導入が必要ではないか。
- ・かっぱ広場の池に再び水を流して利用者の増加を図ってはどうか。
- ・各種まつりのイベントに対して資金援助を行ってはどうか。
- ・地元公園の砂場の汚れがひどいので砂の入れ替えを行ってはどうか。
- ・団体用のコピー機を設置できないか。
- ・西方総合運動公園のテニスコートの全面を使用できようように整備してはどうか。
- ・西方総合運動公園の南出入口からの坂の傾斜を改善できないか。
- ・小中学校周辺や通学路などに防犯カメラを設置してはどうか。
- ・「子ども夏まつり」を「地域のまつり」にしてはどうか。
- ・西方ふれあいパークの小倉池の整備を行ってはどうか。
- ・作品展示などに使用する展示パネルを購入してはどうか。
- ・桜堤に白鳥が訪れるような環境を整備してはどうか。
- ・体育施設利用の際に鍵の借用の利便性を良くできないか。
- ・西方小学校地区の学童保育施設を学校の空き教室や学校敷地内に設置できないか。
- ・どんど焼きの協力体制の強化や内容の見直しを行ってはどうか。
- ・かっぱ広場の利用度をあげるため、かっぱ広場の桜堤を利用した桜まつりを行ってはどうか。
- ・西方総合運動公園の野球場裏の暗がり解消のために灯りを設置できないか。

事務局	<p>4 その他</p> <p>(1) 委員報告 特になし</p> <p>(2) 事務連絡 防災ハザードマップ説明会の開催案内 令和元年6月7日(金)午後7時～ 西方総合文化体育館 次回の地域会議開催予定 令和元年6月20日(木)午後7時～ 西方公民館2階大会議室</p>
事務局	<p>5 閉会 (~20:23)</p> <p>以上で本日の会議は全て終了する。</p>